

READY FOR

2022/01/13

NPO等活動支援によるコロナ禍における社会課題解決事業
令和4年度公募説明会 クラウドファンディングセミナー資料



アジェンダ

- 自己紹介
 - 登壇者自己紹介
 - READYFOR株式会社について
- クラウドファンディングとは
 - クラウドファンディングの概要
 - 今回ご案内の特別プランについて
- クラウドファンディングの流れ
 - 挑戦に際し、必要なプロセス
 - クラウドファンディングの挑戦事例
- さいごに



徳永健人
READYFOR株式会社
キュレーター事業部
ソーシャル部門
リードキュレーター

1992年生まれ。鹿児島県出身。横浜国立大学 / 大学院修了。

大学在学中は、パラグアイ共和国に教育支援を行う NPO に所属。フェアトレード活動等を通じた資金調達のほか、現地でのフィールドワークを実施。その後、青年海外協力隊隊員としてザンビア共和国で活動。

2015年、READYFORに入社し、社会貢献活動のプロジェクトを主に担当。同年秋よりチーフを務める。その後、2018年にソーシャルインパクト事業部の立ち上げ後、経営企画室 事業開発、を経て現部署。認定ファンドレイザー。寄付月間アンバサダー。



READYFOR

- **自己紹介**
 - **登壇者自己紹介**
 - **READYFOR株式会社について**



READYFOR株式会社 サービスのご紹介

2011年3月より日本で一番はじめにクラウドファンディング サービスを開始した、スタートアップ企業です。
現在は、クラウドファンディング 事業 READYFORの運営と、法人様向け事業、基金運営、遺贈寄付事業など、想いの乗ったお金の流れを増やす取り組みを推進しております。

受け手に寄り添い お金を集める READYFOR ファンドレイジング Fundraising Services

クラウドファンディング

クラウドファンディング事業
READYFOR

マンスリー支援事業



出し手に寄り添いお金を届ける READYFOR 基金運営事業 Fund Management

法人向け事業

法人向け事業
READYFOR.Biz

遺贈寄付事業

未来につなぐ
あなたの想い
0120-948-313
受付時間：平日10時～17時

・休眠預金活用助成事業

Mission

想いの乗った お金の流れを増やす。

この社会には、助けが必要な人々のために、持続可能な未来のために、活動を続ける方々があります。

しかし、その活動を継続・拡大するために受け取れる支援は十分とは言えません。

ビジネスとして成り立つための制度やその見込みがある一部の場合を除いて、社会のためにと困難を乗り越えようとする、その個人の「善意」に依存している現状があります。

一方で、そういった活動を応援したくても「誰をどうやって応援したらいいかわからない」そんな人々が、たくさんいることも私たちは知っています。

だから私たちは、このミスマッチを解消し、両者の想いがしっかりとつながる「仕組み」を作ります。

経済合理性の壁を越えて、様々な「願い」や「希望」をのせたお金が流れやすくなることで、それを受け取る活動から生まれる社会的インパクトの総量を大きくしていくことが私たちの使命です。

最前線で活動をする人も、働きながら支援をする人も、資産を未来の社会のために託す人も、すべての人々が安心して、自分なりのやり方で、今より一歩、好きなほうの未来へ近づけていく。そんな社会の先に「誰もがやりたいことを実現できる世の中」があると信じて。



日本初・日本最大級のクラウドファンディングサービス「READYFOR」

2011年3月、日本初のクラウドファンディングサービスとして設立。
起案前の段階でも無料で相談を受け付ける無料相談窓口体制や、
全案件に必ず1名以上の担当者がつく(*1)など、**徹底した伴走型サポートが特徴。**

*1 フルサポートプラン、フルサポートプラスプランの場合

<p>掲載件数 約2万件</p>	<p>支援総額 約250億円 以上</p>
<p>支援者数 100万人 以上</p>	<p>達成率(*2) 75%</p>

(2022/1/4時点の数値)

*2 資金調達の成功率
(業界平均は30%程度)



<https://readyfor.jp/>



READYFOR

- **クラウドファンディングとは**
 - **クラウドファンディングの概要**
 - **今回ご案内の特別プランについて**



クラウドファンディングとは

Crowd + Funding

実現したいアイデアを持つ人が、アイデアをインターネットに掲載し、世の中に呼びかけて、一般の人々からお金を集める仕組み。





クラウドファンディングの特徴

実行者ができること



資金調達ができる

購入、イベント、改修、建築、運営、出版、寄贈、映画制作など、資金の使い道は様々です。



多くの人にPRできる

サイトに掲載することで多くの方々に知ってもらいやすくなります。



新たな仲間と出会う

支援者からの共感を生み、長期的な繋がりを作ることができます。

支援者ができること



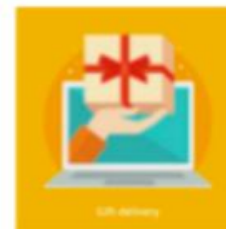
プロジェクトを探す

毎月300件以上 公開される様々なプロジェクト。応援したいものがきっと見つかります。



実行者を応援する

リターンを購入して、実行者を応援できます。達成に向けてみんなでワクワクを共有しましょう！



リターンを受け取る

プロジェクトが達成するとリターンが届きます。ここでしか手に入らないものが沢山あります！



その他の資金調達方法との比較

	融資	補助金 助成金	クラウド ファンディング
評価者	銀行など	財団や、 地方自治体など	一般の人大勢
評価される ポイント	事業収益性 将来価値など	活動実績 趣旨に沿うか	共感性 信用性
必要な準備	財務諸表などの 財務資料が中心	応募申請書 事業計画書など	募集用のページ 契約書の作成 広報活動準備



クラウドファンディングの仕組みと分類

調達方式 支援金を受け取る 条件を選びます	All or Nothing 方式 期間内に目標金額を達成した場合のみ、 支援金を受け取ることができる。 募集期間 10～59日間（公開当日を含まず）	All in 方式 ※1 目標金額の達成に関わらず、 支援金を受け取ることができる。 募集期間 10～90日間（公開当日を含まず）
------------------------------------	---	--

プロジェクトタイプ 支援者への リターンを決めます	通常型 全実行者が利用可能 支援者は、金銭以外のモノやサービス、体験や権利などの「リターン」を受け取ることができる。リターンとしては、お礼のお手紙のみを設定するなど可能。	寄付金控除型 ※2 税制上の寄付金控除の適用対象である団体 のみ利用可能 支援者は、対価性のあるリターンは受け取れないが、寄付による税制優遇が受けられる。
--	--	--

※1) 原則、国・大学・自治体・学校法人・認定NPO法人・公益社団法人・公益財団法人・社会福祉法人・上場企業などの団体のみ利用可能。

※2) 国・自治体・大学・学校法人・認定NPO・公益社団法人・公益財団法人・社会福祉法人などの団体のみ利用可能。



READYFOR クラウドファンディングの強み

挑むからには達成を。 READYFORでなら、叶う。

READYFORが誕生して以来、貫いてきたのは
“達成”へのこだわりでした。

そうであってこそ、
私たちは“誰もがやりたいことを実現できる”に
つながるサービスだと、胸を張れるはずだから。

たくさんの個性豊かなプロジェクトと、道なき道を
ひた走って10年。試行錯誤の中で、「どうすれば達成
することができるのか」という“王道”と新たな
クラウドファンディングのシーンを切り拓いてきた
ノウハウをたずさえて、挑戦いただく皆様とともに、
これからもREADYFORは走り続けます。

POINT.1
毎年の資金集めにも使える
10年の伴走経験で得た設計

POINT.2
個人から公共機関まで幅広く
安心安全の公開前審査

POINT.3
想いを可視化し、透明性高く
挑戦を後押しする機能

READYFORの強み 1:キュレーターによる伴走

経験豊富な専任担当者（キュレーター）が
公開前から一緒に達成に向けたアドバイスをさせていただきます。[※]
プロジェクト期間中も伴走することで、安心して挑戦いただけます。

プロジェクト公開前	<ul style="list-style-type: none">ページの作成、リターンに関するアドバイスファンドレイジング（広報プラン）に関するアドバイス	約1ヶ月
プロジェクト公開中	<ul style="list-style-type: none">プロジェクト発信のための広報サポート進捗状況の共有と、それに応じたフォロー	約1ヶ月~ 3ヶ月
プロジェクト終了後	<ul style="list-style-type: none">リターン発送、終了報告等のサポート	



所属するキュレーターの多くが
認定・准認定ファンドレイザーの資格を所有しています。

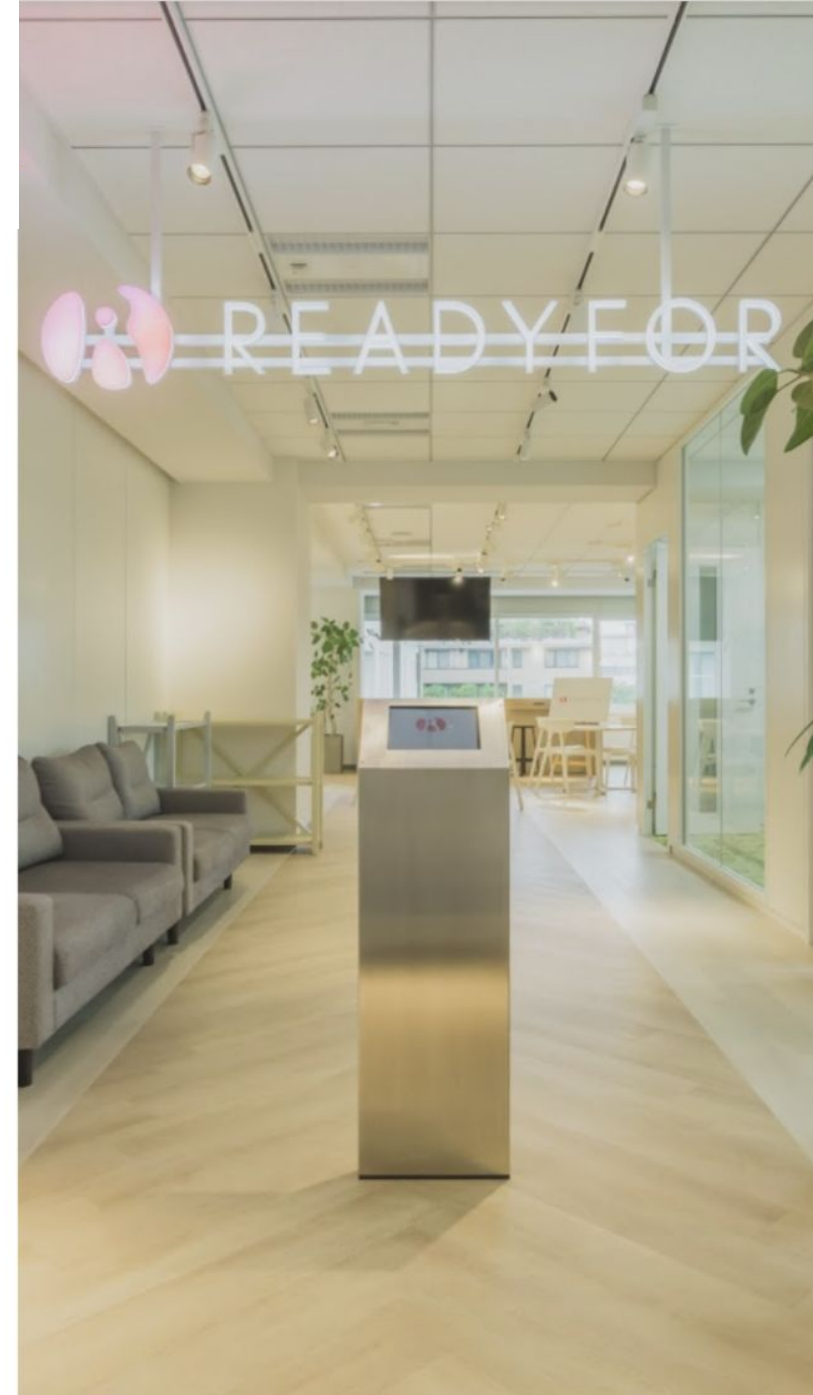


READYFORの強み 2:安心・安全の審査体制

安心安全にプロジェクトをご実施、支援をいただけるよう、審査、サポート体制を整えております。また、プロジェクトの進展や支援金の使途につき新着情報・終了報告の仕組みにより、支援いただいたユーザにとっても透明性の高い支援の体験を提供できるようサポートを行なっています。

安心安全な
プロジェクト実施の
ために行うこと

- ✔ プロジェクト・リターンの審査
- ✔ ページ表現のチェック
- ✔ 掲載ページ作成・申請・チェック
- ✔ リターン送付・終了報告のチェック



READYFORの強み 3: 想いを可視化した支援者とのコミュニケーションが可能

支援者の想いのった言葉が集まる

READYFORの応援コメント

コメント率 65%の業界最高水準。
支援者からのリアルな声が集まります。

ページを読んで自分にもできることがあるのだと気がつきました。課題を知れて良かったです。これからも応援しています。頑張ってください！

何かできることはないかと探しているときに皆さんの取り組みを知りました。小額ですが、お役に立てたら嬉しいです。

活動が励みになります！今年も楽しみにしています。応援しています！

先生に10年前にお世話になったものです。恩返しができたらと思い、支援します。



*全てのプロジェクト（2020年5月～2021年5月）

ダウンロードできる支援者情報

リターン発送状況の管理やメッセージだけでなく、次回以降もご活用いただけます。

終了後も更新できる新着情報

プロジェクト終了後も更新可能な情報発信機能で、より透明性の高い支援を醸成しています。

客観的な分析画面

クラウドファンディングの状況を客観的に把握できる数値確認画面をご用意しています。



READYFORのプランと手数料

READYFORは、初期手数料不要の「完全成功報酬型」のサービスです。

S

必要なサービスをお安く！ シンプルプラン

プラットフォーム機能一式と担当者によるメールサポートを揃えた、ベーシックなプランです。クラウドファンディング成功のための知見を凝縮したノウハウ集もご用意しているため、知識や経験を問わず、どなたでも安心してご利用いただけます。

こんな方におすすめ

- ✓ とにかく手数料を抑えたい
- ✓ 自分のペースで進めたい
- ✓ クラウドファンディング経験者

手数料 **12%** (運営手数料7%+決済手数料5%)+税

F

プロフェッショナルが伴走！ フルサポートプラン

※2021年7月～

キュレーターと呼ばれるクラウドファンディングのプロが、専任でプロジェクト終了まで伴走する安心のプランです。サポート手数料12%+決済手数料5%でご利用いただけます。

※手数料合計22万円未満の場合、最低手数料22万円がかかります。
(2019/7/30 最低手数料改定)

こんな方におすすめ

- ✓ 挑戦するならしっかり達成したい
- ✓ 担当者と相談しながら進めたい
- ✓ クラウドファンディング未経験者

手数料 **17%** (運営手数料12%+決済手数料5%)+税

F+

フルサポート プラス

基本的なフルサポートプランでのサポートに加えて、よりオーダーメイドが可能なサポートサービスをご提供しております。

こんな方におすすめ

- ✓ 戦略設計から相談したい
- ✓ クリエイティブ制作も相談したい
- ✓ 1000万以上の資金調達を成功させたい

手数料 お問い合わせください



READYFORのサポート内容

プロジェクトにしっかり伴走安心の一律手数料

F + フルサポートプラスプラン

17%

運営手数料7%
+決済手数料5%
+キュレーターフルサポート5% ※税別

進行管理・PM(タイムマネジメント)

編集・クリエイティブアドバイス

広報・PRコンサルティング

データに基づくファンドレイズサポート

終了後の振り返りレポート

公開前

週に1回の定期打ち合わせ(合計4~5回)で万全の準備サポート

- ・ページの編集
- ・ページデザインのご提案
- ・リターン設計のご提案
- ・広報プランのご提案
- ・法務/リスクチェックサポート
- ・キュレーターと随時コミュニケーション



公開中

定期的なMTGを実施しながら、達成へのサポート

- ・週に1回の定期打ち合わせ
- ・データレポートのご提出とアドバイス
- ・SNS/新着情報/動画配信など適切なクラウドファンディング施策をご提案

公開後

最終振り返りミーティングで終了後もお困りごとにサポート

- ・振り返りミーティング開催
- ・データまとめレポート作成
- ・リターン準備、支援者対応等のお困りごとサポート
- ・継続的なクラウドファンディングの活用のための定期的な打ち合わせ(不定期)



今回のスキーム(*採択団体に限る)だけの特別プラン

今回は一般財団法人村上財団様からのマッチング寄付などの提供がございますため、All in型でのみのご案内となります。

調達方式

支援金を受け取る
条件を選びます

All or Nothing 方式

期間内に目標金額を達成した場合のみ、
支援金を受け取ることができる。

募集期間 10～59日間 (公開当日を含まず)

All in 方式

目標金額の達成に関わらず、
支援金を受け取ることができる。

募集期間 ~~10～90日間 (公開当日を含まず)~~

5月上旬～6月末の50日弱の掲載期間



今回のスキーム(*採択団体に限る)だけの特別プラン

シンプルプランまたはフルサポートプラスプランよりお選びいただくことが可能です

S

必要なサービスをお安く！ シンプルプラン

プラットフォーム機能一式と担当者によるメールサポートを揃えた、ベーシックなプランです。クラウドファンディング成功のための知見を凝縮したノウハウ集もご用意しているため、知識や経験を問わず、どなたでも安心してご利用いただけます。

こんな方におすすめ

- とにかく手数料を抑えたい
- 自分のペースで進めたい
- クラウドファンディング経験者

手数料 12% (運営手数料7%+決済手数料5%)+税

F

プロフェッショナルが伴走！ フルサポートプラン

※2021年7月～

キュレーターと呼ばれるクラウドファンディングのプロが、専任でプロジェクト終了まで伴走する安心のプランです。サポート手数料12%+決済手数料5%でご利用いただけます。

※手数料合計22万円未満の場合、最低手数料22万円がかかります。
(2019/7/30 最低手数料改定)

こんな方におすすめ

- 挑戦するならしっかり達成したい
- 担当者と相談しながら進めたい
- クラウドファンディング未経験者

手数料 17% (運営手数料12%+決済手数料5%)+税

F+

大阪府特別プラン

基本的なフルサポートプランでのサポートに加えて、よりオーダーメイドが可能なサポートサービスをご提供しております。

こんな方におすすめ

- 戦略設計から相談したい
- クリエイティブ制作も相談したい
- 1000万以上の資金調達を成功させたい

~~手数料 お問い合わせください~~

手数料17% (運営手数料12%+決済手数料5%)+税



今回のスキーム(*採択団体に限る)だけの広報サポート

READYFORでは実行者の皆さまのクラウドファンディングへのご挑戦をサポートするべく、公式メールマガジンやSNSアカウントなどの各種媒体で編集部が厳選したプロジェクトをご紹介させていただいております。これにより、READYFORやクラウドファンディングに関心の高いユーザーへのリーチが可能となります。

今回だけの
配信掲載

媒体名	リーチ数	アカウントURL
メールマガジン	約 30万 / メルマガ会員数	—
Facebook	約 7.5万 / フォロワー数	https://www.facebook.com/readyfor
Twitter	約 1.6万 / フォロワー数	https://twitter.com/READYFOR_cf
LINE@	約 0.4万 / 友だち数	https://liff.line.me/1645278921-kWRPP32g/?accountid=lbw2411m&openerPlatform=native&openerKey=talkroom%3Aheader

2021年2月現在のデータ

※投稿内容については、弊社で作成いたします。

+更に今回は本スキーム限定の特設ページの作成もサポートいたします！



READYFORからの広報サポート 詳細



◀メールマガジン
(配信イメージ)

<掲載枠一例>

- ・PJ画像
- ・説明文
- ・誘導リンク

を設定し、
配信いたします。



◀Twitter (配信イメージ)

▼LINE@ (配信イメージ)



クラウドファンディング 補足データ


支援者の声

達成までの頑張りや発信されている情報もチェックしながら、毎月定額をどのプロジェクトに支援しようか決めいています。

何か社会貢献がしたくて、興味のあるジャンルのプロジェクトの支援をしています。自分に今できることで貢献できるのが嬉しいです。

READYFOR からのメルマガやサイトを見て、その都度気になったプロジェクトをチェックして、毎月少額を寄付しています。



 **note** 支援者さんを詳しく知るオススメ記事

「自分にできることを、ちょっとやればいい」クラウドファンディングを通じて支援が身近に
<https://blog.readyfor.jp/n/n96ca7d177977>

USER
DATA
PERSONA

平均年齢
約**30~40才**

一人当たりの
平均支援額 /プロジェクト
1.6万円

リピーター率
約**30%**



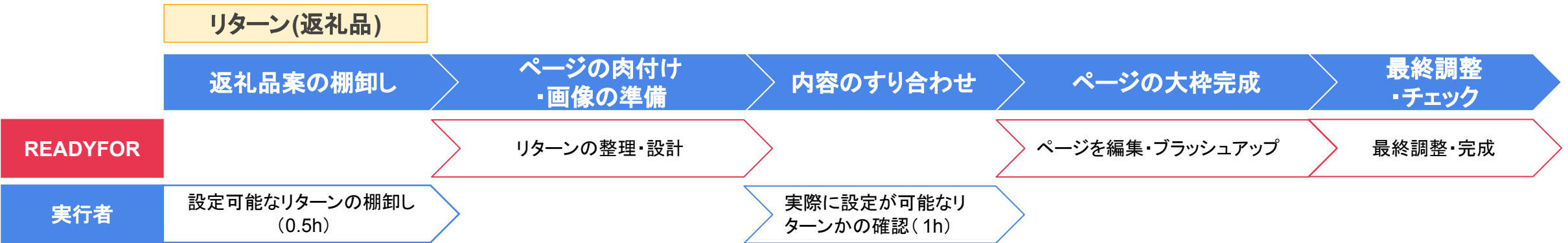
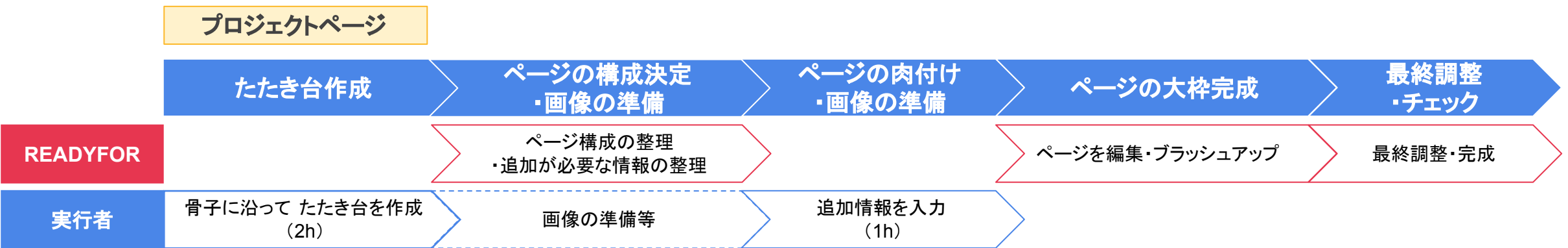
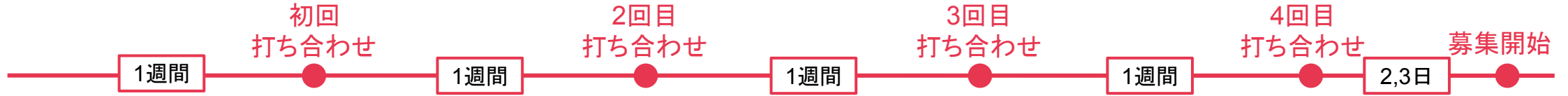
READYFOR

- **クラウドファンディングの流れ**
 - 挑戦に際し、必要なプロセス
 - クラウドファンディングの挑戦事例



クラウドファンディング 始めるまでに必要なこと(ページ・リターン)

*フルサポートプラスプランの場合
*通常プロセスの場合



クラウドファンディング 始めるまでに必要なこと(広報・基本情報の入力)

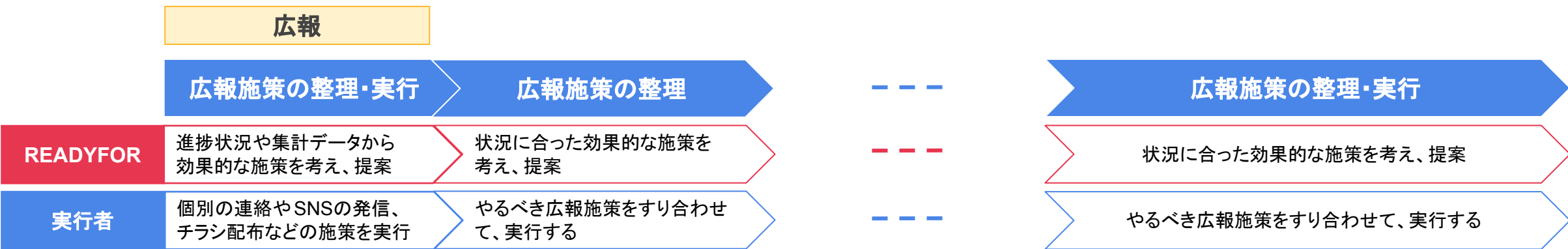
*フルサポートプラスプランの場合
*通常プロセスの場合





クラウドファンディング 始まってから必要なこと

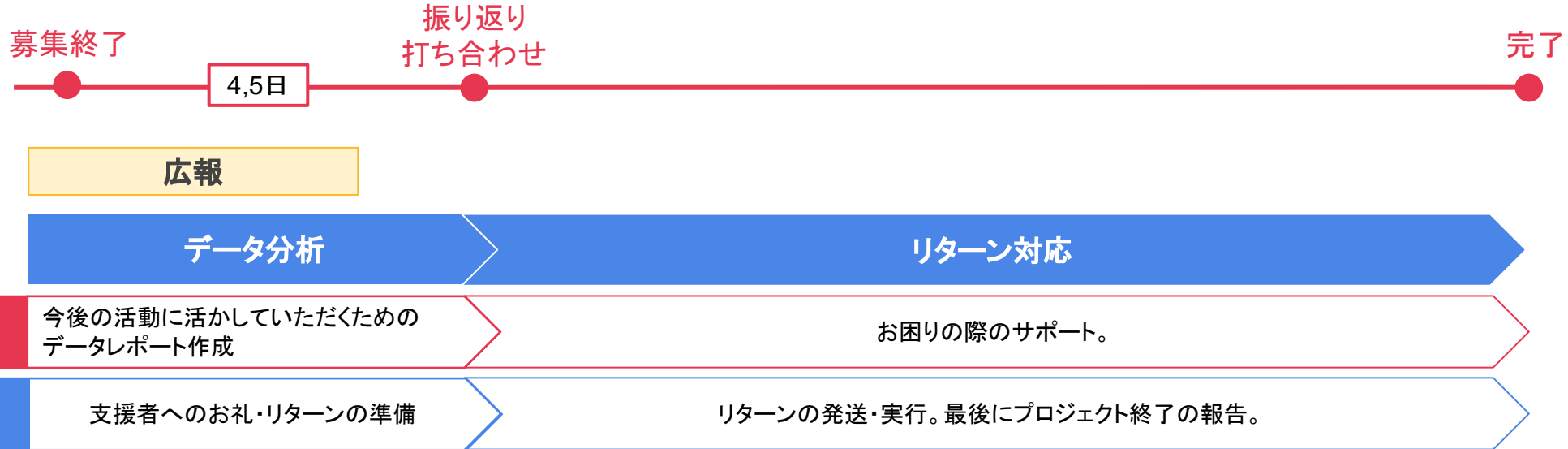
*フルサポートプラスプランの場合
*通常プロセスの場合





クラウドファンディング 支援募集終了後

*フルサポートプラスプランの場合
*通常プロセスの場合



※入金スケジュールについて:

通常は、支援募集が終了した月締め翌々月 10日に入金。早期入金オプション(総支援額の 5%(+税)または33,000円(税込)の高い方)をご利用の場合、支援募集終了日から翌週第 3営業日に入金。

例)

2021/1/31に募集終了

→(通常) 2021/3/10に振込

→(早期入金) 2021/2/3に振込



子育て困窮家庭の教育文脈での支援や食糧支援、海外につながる子どもたちの世帯に対してはベーシックインカムなどを実施。他には、「こども食堂」に関連する事業や、行き場を失いがちな若年層への居場所提供、母親・シングルマザーの支援を対象とするものなど多数。また、昨今では、インフルエンサーが取り組みを後押しするケースも目立ってきている。



コロナで困窮する子どもを、誰ひとり取り残さない。寄附で支援
 支援総額: 32,540,000円

コロナで困窮する子どもに学びを届け、貧困の連鎖をとめる「あの子にまなびをつなぐ」プロジェクト。オンラインを活用し、子どもに教育支援を届けた。多くの応援者からのコメントが寄せられていることも特徴。



第2弾 | セーフティネットからこぼれる移民難民の子育て世帯を支えたい
 支援総額: 4,358,000円

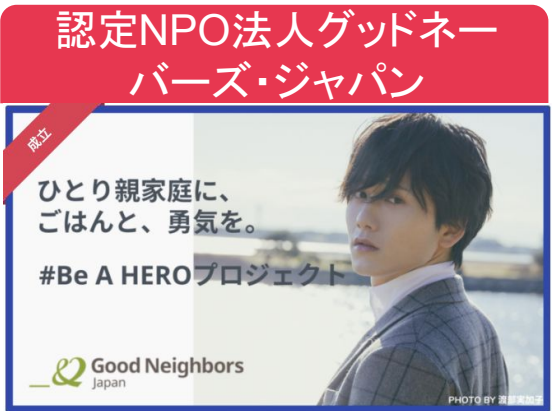
国内に在留し、日本国籍のない方々には、特別給付金や生活保護等のセーフティネットの対象にならないという観点で、困窮を強いられる世帯が多数存在。移民・難民の子育て世帯を対象とした現金給付プロジェクト。



キッズドア基金 | 大学進学をあきらめない！2021受験サポート奨学金
 目標総額: 10,035,000円

コロナ禍の影響で低所得家庭の高校生が経済的理由で進学をあきらめる瀬戸際に。

同基金では、大学進学を目指す高校生に進学準備のための奨学金を支給します。



#BeAHEROプロジェクト | 水石亜飛夢とひとり親家庭支援を！
 目標金額: 9,868,000円

俳優・水石亜飛夢が、国際NGOグッドネーバース・ジャパンとコロナ禍で困窮するひとり親家庭を支援するプロジェクト。#BeAHeroプロジェクトというコピーを掲げ、動画コンテンツなどを用意し、SNS上でもムーブメントを起こしている。



「子育て困窮家庭」支援のクラウドファンディングの特徴

- 世間から「子育て困窮家庭」のSOSは、個別のものとしてみると埋もれてしまうことが多いこともあるため、各団体は支援者に、**「情報の提供」と「支援の要請」を行う必要があります。**現場を持つ団体だからこそ蓄積している受益者の形容しがたい声を、代弁していく事が求められるケースが多いです。
- また、多くの団体は、過去にもクラウドファンディング等実施経験があることが多いため、**「前回のCF（または寄付）」の結果、何が実現できたかを可視化できていることが必須**になります。同じく、CF終了後の支援者対応もしかりです。
- 昨今、子ども支援領域については、**自ら支援を表明するインフルエンサーの方も**増えております。適切に協力を仰ぐことで、普段リーチできない支援者さんとの出会いがあることも。もちろん各インフルエンサーさんの意向に依りますが、連携の手立てがあれば、**「タイミング」「手段」などのコミットの調整が不可欠**です。



拡大一途と言われる"生活困窮者"への支援として、食・住の支援を継続的に行う団体がCFを活用する傾向が目立つ。特に、緊急的な住居の提供に加え、困窮者の自立支援に向けた様々な形での伴走や、児童養護施設を出所した若者に対する支援なども目立っている。従来、「寄付が集まりにくい」とされていた領域ではあるが、まとまった支援を集める団体が増えている。

認定NPO法人 抱樸

感謝 ここから支援を前に

#家から支えよう コロナ関連死をくい止めるため 支援付き住宅を提供します

家を失わない仕組みを全国へ

コロナ緊急 | 家や仕事を失う人をひとりにしない支援
 支援総額: 115,798,000円

コロナ禍の中いのちの危機に直面する人々を決してひとりにしない、取り残さない、放っておかない。#家から支えようのコピーではSTAY HOME下で支援ができることと、まずは「住宅の確保が急務であること」がかかっている。

認定NPO法人 ガンバの会

ちばで 居場所を失くした人に 社会とのつながり 『ホーム: Home』を #ひとりにしない支援

コロナ緊急-ちばで仕事と住まいを失くす人に支援を
 支援総額: 8,031,000円

神奈川県各市川周辺での生活困窮者支援プロジェクト。新型コロナの影響で居場所(Home)や仕事を失う人が急増しているなかで、孤立させないために、#ひとりにしない支援を実施。

NPO法人 釜ヶ崎支援機構

#ほっとかへんで大阪 仕事と住まいを失くした若い世代を支える

コロナ支援-大阪の未来を支える世代に居住支援を
 支援総額: 7,170,000円

大阪・釜ヶ崎での居住支援プロジェクト。若者を中心とした支援を実施。コロナ禍で仕事と住まいを失った若者たちに、社会とのつながりを再生する居住支援を実施した。

一般社団法人 Masterpiece

緊急事態宣言によって生活が苦しい 社会的養護を巣立った若者をサポートしたい!

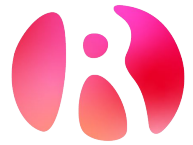
緊急事態宣言を受けて生活が苦しくなる社会的養護の若者をサポート!
 支援総額: 3,400,000円

緊急事態宣言を受けて減収の影響を受ける、虐待や様々な理由で親と離れて暮らす施設などを巣立った若者たちの生活を支えるための給付金支給プロジェクト。



「生活困窮者」支援のクラウドファンディングの特徴

- 困窮者支援の実施にあたり地域ごとの特性などがあるため、背景を含めて丁寧に記載する。
- 団体として広報活動が不得手でも、活動の透明度を保ち、支援者を巻き込む上では、SNSなどを中心として取り組んで頂くことを推奨しています。
- 批判者(not 支援者)の中には、「自己責任論」を求める方も。そういった意見については、団体としての理念・回答のスタイルがあると思うので、それに沿った表現でページを作成。(RFでも記載できませんが、各団体と議論の上で作り上げるほうが吉です。)
- まだまだ、寄付者の層は限られていくため、支援者が「CFに関わることそのもの」をアレンジする必要性はある。丁寧なお礼の実施や、ぬくもりを感じる報告によって、「寄付してよかった」を生み出すことで、支援者がリピーター化する。



コロナ禍での自殺者やメンタル不調の増加が大きな社会課題化しています。様々な手法でのメンタルサポート事業を実施する団体の活動の継続費・不安定になりやすい妊産婦/子育て世代の方々へのケア事業、増加するDV被害者女性をケアする事業、孤立しやすい若年層への支援など、様々な取り組みの資金を調達しています。

NPO法人若者メンタルサポート協会

年間24万通の子供達のSOSを受け止めるオンライン居場所作り
 支援総額: 4,115,000円

虐待などで家に居場所がない子ども達に、辛い時どこにいても来れる居場所と、一人で悩みを抱えたママさん向けの無料相談窓口をオンラインに作ったプロジェクト。

NPO法人きずなメール・プロジェクト

【きずなメール】安心を言葉にのせ孤育てを防ぐセーフティネット強化を
 支援総額: 2,249,000円

医師らが監修制作し、全国約30自治体で採用中の「きずなメール」を普及していくための活動費を調達。これを「やさしい日本語」に翻訳し在住外国人の「孤育て」予防を狙う。

一般社団法人 高知あいあいネット

シングルマザーと子ども達が安心して暮らせるシェアハウスをつくりたい
 支援総額: 2,310,000円

頼る人がなく独りで子育てをしていると仕事に就くこともままならない状況も多々。そんなシングルマザーたちが助け合いながら生活できる場を提供するためのプロジェクト。

認定NPO法人 3keys

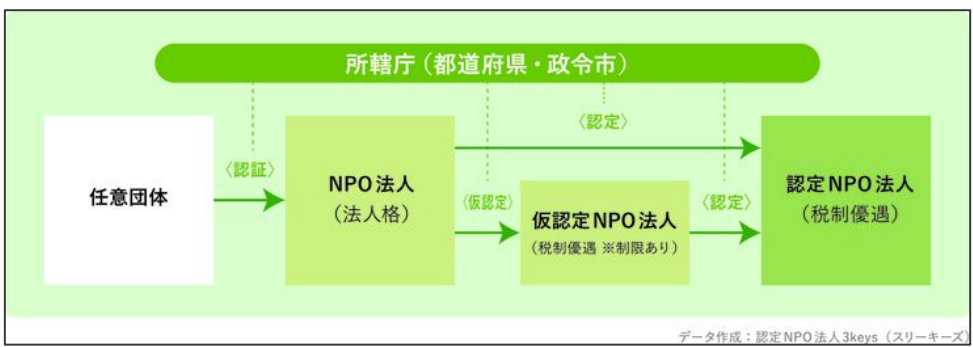
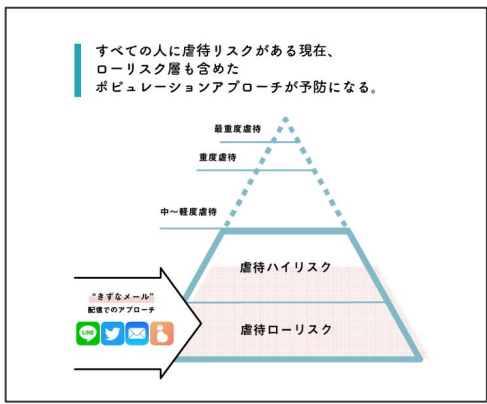
家とパブリックの中間的な場所ー10代向けの新しいセンター作りー
 支援総額: 22,965,000円

認定NPO法人3keysが、新宿に家や学校以外に10代が一人で安心して過ごせるユースセンターをつくるためのプロジェクト。



「孤独・心の悩み」支援のクラウドファンディングの特徴

- CFの資金使途が伝わりにくい(メリットの理解を得にくい)こともありうるため、「事業内容」寄りではなく、「受益者の悩み」や「サクセスストーリー」を推す。
- 「事業内容」について独特な取り組みを実施している場合には、他社との違いを、明らかにできるとよい。(not 競合 but 協働・棲み分け)
- スキームや支援内容を示す場合にはビジュアルイズ。(下記は例)





READYFOR

- さいごに

さいごに

クラウドファンディングの達成のために、READYFORは全力でサポートします。

ファンドレイジングは、団体が100あれば100通り、と言われていました。

であるがゆえ、正解はありません。

また、ファンドレイジングは、何らかの目的の達成のために必要ないち手段です。

しかし、手段の一つであるものの、そこに市民参画を伴うという意味合いにおいて、

新たに価値の再認識がなされている手法でもあります。

READYFORでは、一歩を踏み出す皆様が、多くの方の声援を受けながら実現できるようにクラウドファンディングを通じて全力でサポートいたします。

本日は、ご清聴いただき、ありがとうございました。



会社概要

名称	READYFOR株式会社
所在地	〒102-0082 東京都千代田区一番町8 住友不動産一番町ビル 7階
設立年月	2014年7月
代表	代表取締役CEO 米良はるか、代表取締役COO 樋浦直樹
資本金	16億3,884万円
事業内容	通常型・寄付控除型のクラウドファンディングサービス「READYFOR」の運営
主要取引先	中部電力株式会社、ロート製薬株式会社、アサヒグループホールディングス、株式会社ファミリーマート、筑波大学、大阪大学、九州大学、東京大学、東京都、広島県、千葉銀行、静岡銀行、大垣共立銀行 他 順不同 敬称略